

# 佐波川流域防災訓練 in伊賀地・岸見



その時！どうする？

□ **実施日** 2010年11月3日(水・文化の日)

□ **場所** 山口市徳地伊賀地・岸見地区

□ **時間** 8時15分～14時00分

□ **今回の訓練の目的**

訓練に先立ち、住民の方々を対象に流域防災ワークショップを開催して、地域の災いを防ぐための検討を繰り返しながら、地域の強さ・弱さ・課題を把握するとともに、組織で対応することの重要性を確認してきました。

これら問題点を実際に実動して体験することにより、具体的な災害対応イメージを検証することが可能となります。

このため、地域の自治会や住民の方々が災いに対してしっかりと考え、地域・流域防災の意識を持ち、「災害時の対応～その時！どうする？」をテーマに、地域住民参加の発災対応型訓練を実施しました。

- 自治会・自主防災会の拠点・避難所設営訓練
- 災害時要援護者搬送訓練
- 発災対応型自主避難・避難勧告対応訓練
- 避難所運営訓練 …等

## ● 訓練スケジュール

### 流域防災ワークショップ

○6月～10月にかけて開催。

地域の強さ・弱さ・課題を把握 ⇒ 組織で対応することの重要性を認識

### 防災訓練

8:15 **開会式**

8:30 **行政関係機関の情報伝達訓練 開始**

- 行政情報伝達  
(気象情報)…下関地方気象台  
(洪水予報・水防警報)…国土交通省山口河川国道事務所  
⇒ 山口市徳地総合支所 現地対策本部

**自治会・自主防災会の拠点・避難所設営訓練 開始**

- 伊賀地岸見地区対策本部(拠点)  
⇒ 徳地総合支所現地対策本部, 各避難所との情報伝達
- 各地区避難所  
⇒ 伊賀地岸見地区対策本部(拠点)との情報伝達

9:30 **災害時要援護者救援**

[ 地元住民、自治会、消防団参画 ]

- 気象情報, 河川水位情報の収集
- 避難に関する問い合わせ・要請に対応
- 災害時要援護者から「救援要請」  
⇒ 地元住民, 消防団により避難所へ誘導支援
- 気象情報, ダム放流情報の収集

10:00 **自主避難対応訓練・避難勧告対応訓練**

- 気象情報, 河川水位情報の収集
- 自主避難の判断 ⇒ 地元住民に連絡し「避難行動」開始  
各避難所(伊賀地, 岸見右岸, 麻生・野尻)へ自主避難指示
- 避難に関する問合せ・要請に対応
- 排水ポンプ車, 照明車出動要請 ⇒ 出動  
(10:15 「避難勧告」発令！)

- 消防車, 市広報車
- 避難に関する問合せ・要請に対応

11:00 **避難所運営訓練**

- アルファーマ+豚汁

14:00 **閉会式**

### 訓練の検証

- 防災訓練の検証ミーティングを開催  
訓練のふりかえりと地域の課題・組織対応の重要性を再認識

# ① 流域防災ワークショップ

## 第1回

- 災害・防災とは？



- 地域の強さ・弱さを把握（図上訓練）



## 第2回

- 地域の実情を再認識（図上訓練）
- 災害時に行うべき活動は？
- 日頃から行うべき準備・活動は？



## 第3回

- 7/21防府災害の検証（気象状況、ボランティア活動、復旧状況）



- 災害時に動ける組織づくりのためには？



## 第4回

- 行政からの情報発信とは？



- 災害時に動ける組織づくり



## 第5回

- 実動訓練の実施イメージと流れ



地域の強さ・弱さ・課題を把握

組織対応の重要性を認識

防災訓練による検証

## ② 開会式・防災ブース

### < 開会式 >

#### ●開会のあいさつ



#### ●オリエンテーション



### < 防災ブース >

#### ●情報から始まる防災 (下関地方気象台)



#### ●災害時救援車両・機器 (陸上自衛隊第17普通科連隊)



#### ●災害用伝言ダイヤル (NTT西日本)



#### ●ロープワーク・簡易担架 (山口市消防本部)



#### ●砂防学習発表とえん堤模型 (アカザ隊)



#### ●排水ポンプ車・照明車 (山口河川国道事務所)



#### ●災害から身を守る (山口県技術士会)



#### ●防災グッズ展示



# ③ 発災対応型自主避難訓練・避難所運営訓練

## <対策本部(国・県・市・地元)>

●山口河川国道事務所  
災害対策本部



●山口県・防府土木  
災害対策本部



●徳地総合支所  
現地対策本部



情報伝達

●伊賀地・岸見地区  
対策本部(拠点)



情報伝達

●伊賀地避難所



●麻生・野尻避難所



●岸見(右岸)避難所



## <災害時要援護者救援>

●伊賀地避難所



訓練!「避難勧告」が発令されました。避難所に避難してください。

●岸見(右岸)避難所



自主避難指示  
避難誘導支援

●麻生・野尻避難所



## <避難勧告広報>

●消防団消防車



●山口市広報車



## <避難所運営>

●伊賀地避難所



避難者対応

●岸見(右岸)避難所

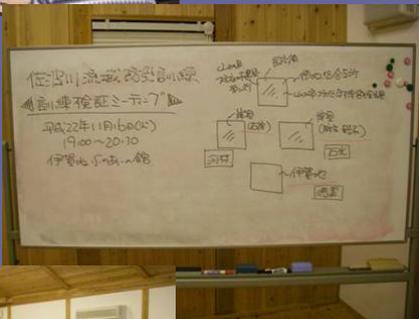


●麻生・野尻避難所



# ④ 訓練検証ミーティング

## ● 訓練当日のふいかえり



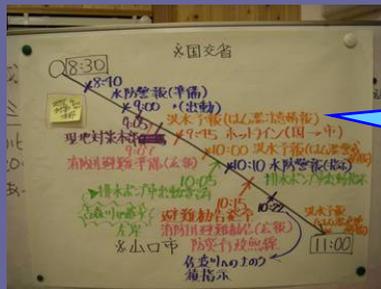
みんなで訓練当日の様々な情報・時間的な流れ、避難者対応をふりかえり！



こんな情報が必要！  
ここに気をつけないと！  
地域の連携が重要！



## ● 気づきをみんなで共有



行政から発信される情報を再確認！

事前に要救援者の名前を確認すべき！  
筆記用具が必要！  
担架か車椅子か何が必要か確認すべき！



自主防災組織の見直しが必要！  
避難所には固定電話が必要！  
連絡網が機能していない！  
災害時は地元対応が重要！



要援護者の誘導には3人以上必要！  
徳地総合支所が電話中でつながらない！  
徒歩での避難者が多い(高齢)！



地域住民による連携の重要性を再認識  
情報収集の大切さ、対応の難しさを痛感

自主防災組織の必要性を認識  
常日頃からの備えが重要